

相談支援センター絆

絆が地域包括支援センター(ささえりあ城南)と合同事務所となり、ちょうど1年が経った1月の某日、熊本市から絆とささえりあ城南へ研修会での講義の依頼を受け、合同事務所の活動の現状と感じていること等について報告を行いました。対象者は同業者である熊本市の障がい者相談支援センター、地域包括支援センター及び行政機関等、総勢150人ほどの機関の方々でした。

当日の報告は絆から3名、ささえりあ城南から3名のスタッフで行いましたが、合同事務所であることを意識し、打ち合わせにはできる限り全スタッフが参加し、資料の作成・事前準備においても役割分担をし、皆で協力しました。報告者も業務の合間をぬって練習をし、デモンストレーションも何度も行いました。まさに両センターが一致団結し、初めて一つのことを成し遂げられた研修会であったと感じています。

研修会でもお伝えしましたが、ようやくお互いのセンターの業務が少しずつ理解できたものの、まだまだ分からないところも多々あります。今後も日頃の関係を大切にし、必要時にはすぐに連携がとれるような合同事務所でありたいと思います。



事前打ち合わせ



オンラインでの講義



インタビュー動画

福祉の豆知識

【ファシリテーターと司会の違い】

先月の豆知識に記載いたしました、ファシリテーションについての続編です。一見、会議の進行をするという点では、同じような意味に捉えがちですが、役割には大きな違いがあります。

「司会」はあくまでも会議の進行を行うのみです。それに対し、「ファシリテーター」は、進行役に加え、中立の立場で様々な会議などをまとめることが役割となります。会議などがスムーズに進むように会場の雰囲気をよくすることも「ファシリテーター」の役目です。

絆でもこのファシリテーションの技術をととても大切にしています！！